

# 議会改選 心ひとつに新たなスタート



みんなで さとずつ もっと いい町へ

みさと  
議会だより



議会トップページへ

2  
ページ

議会構成決まる

8  
ページ

令和2年度決算認定

12  
ページ

一般質問に3議員



初議会で議長選挙



# 確かな「美郷」



教育民生常任委員会 8名

深沢 義一 澁谷 俊二 長谷川幸子 鈴木 良勝  
高山 茂雄 泉 美和子 熊谷 良夫 伊藤 福章  
(委員長) (副委員長)

教育、文化、厚生、社会福祉、保健衛生、消防その他の教育民生に関する調査並びに議案及び請願、陳情等の審査



総務産業常任委員会 8名

藤原 政春 深澤 均 高橋 正和 森元 淑雄  
熊谷 隆一 村田 薫 高橋 邦武 鈴木 正洋  
(委員長) (副委員長)

総務、財政、税務、企画、農林、農地、商工、観光、労働、土木、建築、都市計画、住宅、上下水道などの調査並びに議案及び請願、陳情等の審査



議会広報常任委員会 6名

泉 美和子 深沢 義一 長谷川幸子  
高橋 正和 鈴木 正洋 高橋 邦武  
(委員長) (副委員長)

議会広報紙の取材、編集及び発行



議会運営委員会 6名

高山 茂雄 深沢 義一 鈴木 良勝  
藤原 政春 深澤 均 熊谷 隆一  
(委員長) (副委員長)

議会の会期日程、内容等の審査

## ◆大曲仙北広域市町村圏組合議会議員

森元 淑雄 熊谷 隆一  
伊藤 福章 鈴木 良勝

## ◆大仙美郷介護福祉組合議会議員

森元 淑雄 鈴木 良勝  
泉 美和子



議会選出監査委員

高山 茂雄

町などの事務執行の監査

# づくりに向けて

## 議会構成 決まる

9月19日に投開票され、当選した16名の議員による初議会が、10月1日に招集されました。

議長と副議長の選挙は、単記無記名投票で行われました。その結果、森元淑雄議員が議長に、鈴木良勝議員が副議長に選出されました。

また、各委員会の委員の選任および大曲仙北広域市町村圏組合など一部事務組合への代表議員が選出されました。

10月11日の臨時議会では、高山茂雄議員が監査委員に任命されました。

議長と副議長、監査委員の任期は4年、各委員会の所属任期は2年です。

## ごあいさつ



議 長

もりもと よしお  
森 元 淑 雄

この度、初議会におきまして、議長に就任させていただきました。身に余る光栄に存じますと共に、その職責の重大さを痛感しております。

合併以来の難題に対し、「美郷は美郷らしく」をモットーに取り組んでまいりましたが、教育や福祉をはじめ、産業、社会資本整備等あらゆる分野で未だ課題が山積しております。

このような課題を解決するため、議会が果たすべき役割と責任は重大であると実感しているところであります。しっかりとした議論を町と重ねながら、町民のため、地域の隅々まで行き届く町政の実践を進めることが、明日の美郷町の発展に繋がるものと確信しております。

今後とも、美郷町議会に対し、より一層のご支援、ご鞭撻をお願い申し上げます。就任のあいさついたします。



副議長

すずき よしかつ  
鈴 木 良 勝

この度、初議会において副議長の重責を担うことになりました。誠心誠意、職務を全うする覚悟でございます。

今回の改選で、若い世代の町政への関心が薄いことや、議員のなり手が少なくなっていることを感じました。幅広い年代、職種の違いなどによる議員構成が、最も望ましい姿だと思っておりますので、そうした環境づくりのため、この4年間で議論を重ねてまいります。

また、コロナ禍の影響で米の需要が減少し、存続の危機に立たされている農家を救済するために、何ができるかを模索していきたいと思っております。

今後、町民の声を聞きながら「住んでよかった、住み続けたいと思うまちづくり」を目指して頑張っていきたいと思います。

町民各位のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。就任のあいさついたします。

# 町民のために 議員16

# がんばります 人の決意

15



副議長

鈴木 良勝

上深井

若い世代が議員に立候補しやすい環境づくり

12



熊谷 良夫

上鎌田

みんなの生活が豊かで充実したものになるために

9



高橋 正和

千屋中部

中山間地における農業の再生をめざす

6



高橋 邦武

押切紀の国

産業振興や住民参加による町勢の進展・活性化

3



鈴木 正洋

宝門町

町民の「心の声」「声なき声」に耳を傾けること

議席番号



氏名

行政区

がんばりたいこと

16



議長

森元 淑雄

安城寺上

地域の隅々までの声を届け、確かな「美郷」を築きたい

13



澁谷 俊二

四ツ谷

町民との対話を重視し、ブレない議員を貫きます

10



泉 美和子

旭町

国保・介護保険の負担軽減、子育て支援充実

7



深澤 均

羽貫谷地

議会の「ネット配信」実現にがんばります

4

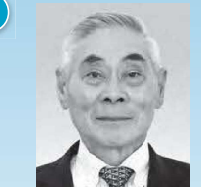


藤原 政春

長岡森

皆様の要望を伺い実現のお手伝いをいたします

1



熊谷 隆一

土崎北部

住み続けたいと町民の誰もが思える町づくり

8



伊藤 福章

上深井

議員の資質向上と品格、品位のある議会に努める

5



高山 茂雄

本堂中部

少子化と子育てに対する政策の充実を図る

2



村田 薫

旭町

だれもが住みたくなる美郷創りに汗を流します





## 9月定例会

9月定例会を、8月30日から10日間の会期で開きました。審議した議案21件、発議1件を、原案のとおり可決しました。令和2年度決算については、決算特別委員会を設置し、慎重に審査しました。



あったか山コテージにWiFi環境を整備、通信用のケーブルを埋設

## 予算補正

会計名	補正総額	補正後累計
一般会計	6億8487万円	124億3622万円
特別会計		
国民健康保険	496万円	23億3898万円
下水道事業	歳入内訳変更	2億1684万円
農業集落排水事業	97万円	1億8843万円
後期高齢者医療	51万円	2億2612万円
水道事業	181万円	3億9459万円
収益的支出	631万円	2億7131万円
資本的収入	2352万円	4億3228万円
資本的支出		

決算 6件	予算 6件	人事 1件
陳情 2件	完議 1件	その他 6件

## 一般会計補正（主な事業）

●新型コロナウイルスワクチンの接種費用を増額 42661万円

●プレミアム応援券を追加発行 1712万円

1セット8千円のプレミアム応援券を2千セット追加発行する。

●宿泊施設の感染防止対策等改修 1748万円

あったか山コテージにWiFi環境を整備する。千畑温泉サンアールのトイレ等を改修する。

●美郷暮らし促進奨励金 226万円

若者や町外からの定住者等に交付する奨励金の事業費を増額。

泉議員 当初予算を上回る申請があったそうだが、追加は何件分か。

●商工観光交流課長 追加は6件分になる。当初予算には45件分、1960万4千円を計上していた。

●公共施設等を解体 1366万円

下野際児童館、旧カントリーパーク内施設、北運動公園旧ゲートボール場物置を解体する。

●道路の新設改良（27か所）と維持補修（7か所） 1億9997万円

●小杉崎川の改修 3135万円

●防災重点ため池浸水想定区域図を作成 377万円

ため池10か所の浸水想定区域を防災ハザードマップに重ねて表示する。

●消防設備整備 817万円

笹巻地区の防火水槽を補修する。黒沢地区に消火栓を追加設置する。



▲黒沢地区消火栓

## 人事

次の方の推薦を可決しました。



【人権擁護委員】  
（新任）  
齊藤 敦子氏  
（大阪）

## 陳情

（採決結果詳細は11ページ）

## 不採択

辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について国民的議論を行い、憲法に基づき公正かつ民主的に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情

総務常任委員長（村田議員） 委員からは「地方議会が判断するのは難しい」「辺野古が普天間かという議論は沖縄の人たちを分断させる」「安全保障と国防上、陳情の内容は不可能」などの意見があった。採決したところ、全会一致で「不採択すべき」とした。

委員長報告への反対討論（泉議員） 沖縄県における基地負担の歴史、海の埋め立てという環境破壊などの問題が指摘されている。国の都合により自治体を一方的に従わせるやり方は、地方自治の理念を大きく損なうものである。

## 趣旨採択

沖縄防衛局による沖縄本島南部の沖縄戦戦没者の遺骨が混じった土砂の採取計画を止めることを国に要請して求める意見書の提出要請に関する陳情書

総務常任委員長（村田議員） 委員からは「なぜこの土を使わなければならないのか理解できない」「これにとらわれて事業が前に進まないのはよくない」「陳情は辺野古基地建設反対のためのもの」などの意見があった。採決したところ、「趣旨採択すべき」3人、「不採択すべき」2人となり、「趣旨採択すべき」とした。

委員長報告への反対討論（泉議員） 沖縄本島南部には、まだ見つかっていないたくさんさんの遺骨がある。沖縄県民の72%がこの埋め立てに反対しているのに、遺骨が眠る土砂を米軍基地建設に使うことなど、人道的に許されない。趣旨採択ではなく、採択して意見書を上げるべきだ。

## 発議

●可決 豪雪地帯対策特別措置法の改正等に関する意見書の提出

特別措置を10年延長し、柔軟な財政支援制度の創設など総合的な対策を実施するよう、国に求める。



# 令和2年度決算を認定、 財政健全化さらに進む

採決の結果、一般会計は賛成多数、他の会計は全員賛成で、令和2年度決算は認定されました。

財政状況を表す指標のうち、実質公債費比率はマイナス0.3%となり、更に改善されました。経常収支比率は84.4%と前年度に比べ上昇しましたが、良好な水準を維持しています。

## 決算額

会計名	歳入	歳出
一般会計	151億1740万円	143億9337万円
国民健康保険特別会計	23億675万円	21億4179万円
下水道事業特別会計	2億1846万円	2億859万円
農業集落排水事業特別会計	2億8861万円	2億8111万円
後期高齢者医療特別会計	2億2577万円	2億2526万円

会計名	区分	収益・収入	費用・支出
水道事業 会計	収益的収支（税抜）	3億9245万円	3億8368万円
	資本的収支（税込）	1億8631万円	3億922万円

## 決算特別委員会

### 一般会計 歳入

#### 町税

泉議員 個人町民税の所得内訳は。

**税務課長** 給与所得が166億9千万円、雑所得（年金等）が13億2千万円、農業所得が8億9千万円、営業所得が8億円、不動産所得が4億5千万円など。

**高橋（邦）議員** 収納率向上のための対策は。

**税務課長** 納税義務者の担税力を見極めた上で、分納誓約書の徴取、資産調査による差押え、滞納処分等の停止などを行う。4月から秋田県地方税滞納整理機構に職員1名を派遣し、徴収技術の習得に努めている。

### 一般会計 歳出

#### 総務企画

#### 職員能力向上事業費

**内田議員** 女性活躍推進研修の内容と効果は。

**総務課長** 受講者は14名で、遠慮がちにならない考え方、女性活躍の事例紹介などの研修を通

じ、職員の意識付け、職務への活用を期待している。

#### ▼出会い・結婚支援事業費

**鈴木（正）議員** あきた結婚支援センター入会登録料の助成結果は。

**企画財政課長** 登録料助成者は8名で、対象となるのは、新規と2年に1回の更新であり、助成を受けるかは本人の希望による。

#### ▼活力ある地域づくり推進事業費

**高橋（邦）議員** 「地域コミュニティの更なる強化が図られた」との意味は。

**企画財政課長** 助成実績は7件と少なかったが、自治会の花壇整備や伝統行事に加え、花火の打ち上げなど新規のイベントが行われた。今後も継続されることを期待している。

#### ▼空き家等活用移住定住促進事業費

**泉議員** 事業を実施した法人がなかった理由と対応策は。

**商工観光交流課長** 町内事業者が空き家等を得し、売却することが難しかったことから、町外事業者も対象とし、引き続き事業の周知を図っていく。

#### ▼美郷暮らし促進事業費

**高山議員** 美郷暮らし促進奨励金交付者の年代別内訳は。

**商工観光交流課長** 町内に住宅を整備した交付者は、20代14名、30代24名、40代8名、50代2名の計48名だった。そのうち、町内居住が42名、町外からの移住が6名。

#### 福祉保健

#### ▼短期集中予防サービス委託料

**泉議員** 短期集中予防サービスの内容と委託先は。

**福祉保健課長** 通所型のサービスで、「えがおで健康（けんこう）運動教室」として実施し、町内の1医療機関に委託した。

#### 農業

#### ▼美郷振興作物応援事業費

**村田議員** 美郷振興作物の販売拡大と新規作付に助成した事業の効果は。

**農政課長** 補助金交付件数は、販売拡大が142件、新規作付が5件で、販売額実績は前年度とほぼ同じ額だが、園芸作物栽培による町の農業振興に効果を発揮している。



決算特別委員会

▼手づくり工房湧子ちゃん管理費

泉議員 手づくり工房湧子ちゃん改修工事の成  
果は。

商工観光交流課長

改修工事によりサイ  
ダー工場の見学が可  
能となり、見学後に  
ニテコ名水庵で飲食  
する方もいる。引き  
続き周知を行い、誘  
客に努めていく。



▲サイダー工場見学通路

教育

▼学校教育支援業務委託料

藤原議員 学校教育支援業務委託料の内容は。

教育推進課長

わらび座の劇団員を各小・中学  
校に派遣して授業の支援を行うもので、劇団員  
が持つスキルを国語・音楽・体育の授業で有効  
活用させていただいた。派遣回数は26回。



▲わらび座劇団員による授業支援  
(仙南小学校)

国民健康保険特別会計

泉議員 国民健康保険税の滞納者への働きかけは。

税務課長

更新の都度、納税相談を実施して  
おり、その結果、分納誓約書などを提出してい  
だれている。完納となれば、正規の被保険者証  
を交付している。

水道事業特別会計

細井議員 水道管路保守業務委託の内容は。

建設課長

漏水を  
調査する業務で、  
専門の業者が区域  
ごとに毎年実施し  
ている。夜間の水  
道使用量が少ない  
時間帯に、地中の  
音を聞いて漏水場  
所を特定する場合  
や、短い間隔で一  
時的に水を断水さ  
せながら探す場合  
がある。



▲漏水確認作業

商工観光

▼まちなかエリア活性化事業費

村田議員 繰越明許費100万円の内容は。

商工観光交流課長

まちなかエリアの店舗外装  
工事を予定していたが、大雪により年度内完了  
が見込めなかったため、繰り越した。

▼美郷うりこめ推進事業費

高橋邦議員 海外ビジネス推進事業補助金と  
特産品の内容は。

商工観光交流課長

町内の酒造会社2社が英語

▼学校施設環境整備事業費

泉議員 タブレットパソコンの自宅における使  
用は。

監査委員による審査意見(抜粋)

各会計の決算書、明細書、調書は、関係法令に準拠して作成されて  
おり、正確であると認められた。また、各決算の内容と予算執行も適  
正であると認められた。  
第2次美郷町総合計画後期行動計画の積極的な施策の展開を図り、  
着実に事務及び事業の執行が進められており、高く評価する。  
予算執行においては、計画に基づき、その効果が最大かつ適切な時  
期に現れるよう、財務規則やその他関係法令等を遵守し執行され  
た。

討論

一般会計決算認定

反対

泉議員 コロナ禍の中、商品券の配付など住民の要望を反映した  
ものは評価できるが、反対していた放課後児童クラブの利用料の値上  
げ、浄化槽導入補助金の減額が執行されたことから、決算認定に賛成で  
きない。住民の命と暮らしを守る対策を国・県に要望することにも、町  
としても住民に寄り添った対策を求める。

賛成

細井議員 町の財政指標は、良好な数値を維持しており、県内自  
治体のトップクラスに位置している。新型コロナウイルス感染症の感染  
拡大防止とともに、町内事業者への支援に積極的に取り組んでいる。道  
の駅等の施設改修により、地元産品の販売拡大に期待している。良好な  
財政状況を維持しながら、課題に的確に対処し、町の未来に期待を抱か  
せるものであった。

採決結果

採決で賛否が分かれた議案等を掲載しています。議長は採決には加わりません。

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	議決結果
議員名	深沢義一	高橋邦武	鈴木正洋	内田清文	泉美和子	森元淑雄	高山茂雄	細井邦男	熊谷良夫	伊藤福章	鈴木良勝	村田薫	藤原政春	深澤均	熊谷隆一	遊谷俊二	
○：賛成 ●：反対																	
○令和3年度第7回議会定例会(8/30～9/8)																	
認定第1号 令和2年度美郷町一般会計決算認定について																	
	○	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	可決
陳情第56号 辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について国民的議論を行い、憲法に基づき公正かつ民主的に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情																	
	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	不採択
陳情第57号 沖縄防衛局による沖縄本島南部の沖縄戦戦没者の遺骨が混じった土砂の採取計画を止めることを国に要請して求める意見書の提出要請に関する陳情書																	
▶陳情第57号は趣旨採択について諮りました。※1																	
	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨採択

※1「趣旨採択」とは、願意については十分に理解できるが、実現性の面で確信が持てないといった場合に採られる請願・陳情に対する決定の方法をいい、意見書の提出はありません。





9月定例会

## 一般質問



9月7日の本会議では、3議員が一般質問を行いました。  
質問・答弁の内容を要約してお伝えします。

## 質問者

高橋 邦武 議員

- ◇生活圏道路の整備・充実について
- ◇人づくり教育について

泉 美和子 議員

- ◇新型コロナウイルス感染症対策について
  - ・町民にさらなる経済支援を
  - ・PCR検査の体制づくりを
  - ・放課後児童クラブの「密」回避を

内田 清文 議員

- ◇モンベル秋田美郷店を誘致した効果は
- ◇モンベルに関連したにかほ市との差別化は
- ◇美郷に水のテーマパークを

## 一般質問とは？

一般質問は、年4回の議会定例会において行われます。行財政全般にわたる議員主導による政策論議であるため、通告制が採用されています。

## 道路整備の充実を

町長 財源を確保し整備を進める



高橋 邦武 議員

議員 町民の安全確保はもとより、観光振興に対する道路整備は重要と考えるが、次の4点について聞く。

- ①整備目標の達成をいかに進めていくのか。
- ②狭隘路線と危険交差点の改良進捗状況と、今後の目標設定は。
- ③小中学校の通学路など、交通量の多い区間の歩道整備状況は。
- ④新たな観光資源となる七滝山に関する町道七滝・仏沢線の整備は。また、県道花巻大曲線の改良を要望する考えは。

町長

- ①存続する交付金制度など有利な起債を積極的に活用し、財源確保に努める。
- ②狭隘路線は今年度整備路線も含



▲琴平地内交差点改良工事

め31路線、交差点改良は14カ所実施している。今後の目標については「第3次美郷町総合計画」の策定作業と共に設定する。

- ③目標の5路線のうち4路線は完了し、町道作山・南明田地線は令和5年度の完成を見込んでいる。

## 人づくり教育を

教育長 開かれた学校づくり

議員 将来の町を担う子どもたちの育成について聞く。

- ①学校、家庭、地域が連携した取り組みとは。
- ②県内大学の地域貢献活動のさらなる活用を。
- ③奨学金返還助成対象者の認定と助成の進め方は。また、どのよ

うに内容を浸透させていくのか。

教育長

- ①学校と家庭、保護者とは、日常的な情報の共有を図り、子どもをより良く育むために連携を深めている。地域との連携においては、授業や学校行事にボランティアより支援をいただいている。

②現在の連携を引き続き大切にし、新たな可能性についても探っていききたい。

- ③今年度認定を受けた人が、返還した額に応じて、翌年度から助成金を請求することになる。町広報、ホームページ等に情報を掲載し、今年度は中学3年生にリーフレットを配布し啓発に努める。



泉 美和子 議員

**議員** コロナ禍にある町民に次のような経済支援を求める。

- ①事業者や低所得者への支援策を。
- ②国の買い上げによるコメの無償支給の要望を。
- ③学校給食の無償化を。
- ④学生等へ再び現金給付を。

**町長**

①事業収入が一定程度以上減少している事業者への支援は必要と考えており、県が実施する支援策を踏まえながら町独自の支援策を講じていく。

また、低所得者の支援として、国や県の施策での生活支援を行い、町としても全住民対象の地域応援券を交付するなどの支援策を講じてきたので、現在新たな支援策は考えていない。

# 町民にさらなる経済支援を

## 町長 事業者に町独自の支援策を用意

- ②国による大量の米買い上げや供給は、財源や事業との整合性の問題から、国の施策に広く影響を及ぼすことが考えられ、国への要望は考えていない。また、町独自の実施についても、現在のところ考えていない。

**教育長**

- ③収入が減少しているなどの理由で学校給食費を支払うことが困難な家庭には、就学助成費の中で給食費の助成を行っており、現在のところ無償化は考えていない。

- ④これまで地域応援券の支給、町特産品のお届け、新たな奨学金返還助成制度の実施などを行っている。再び現金給付の支援を行うことは考えていない。

## PCR検査の体制づくりを

**町長** 町としては考えていない

**議員**

- ①発熱外来とは別に、気軽にPCR検査できる体制を。
- ②子ども・教職員の定期的なPCR検査を実施すべきではないか。

**町長**

- ①県が示す相談・受診の方法により、医療機関等適切に検査・診療できる機関のもとで行うことが適当であり、町として体制づくりは考えていない。

**教育長**

- ②定期的なPCR検査の必要性については、学校医や大曲仙北医師会と協議を行い、意見を聞きたいと考えている。

## 放課後児童クラブの「密」回避を

**教育長** 対応策を講じている

**議員**

- 利用者増による「密」を心配する声があるが、対策は。教育長 外遊びや学校体育館、図書館など、広い空間での活動を取り入れている。また、一時間ごとの空気入れ替えや二酸化炭素濃度測定器などを活用し、対応策を講じている。



▲二酸化炭素濃度測定器

# モンベル誘致の効果は

## 町長 出店効果が現れている

も發揮しているものと考え。美郷町観光振興計画は、概ね計画通り進捗しているものと認識している。

## にかほ市との差別化は

**町長** 個性を伸ばす

**議員**

- にかほ市にもモンベル直営店がオープンする計画のようだ。同じ有名店がある自治体として、観光振興について考える必要があると思うが、どのように差別化を図っていくのか。

**町長** その地域にしか存在しない景観やたずまい、地域資源を磨いて個性を伸ばす認識で、他地域との差別化に臨んでいく。

## 夏限定、水のテーマパークを

**町長** 具体化は難しい

**議員**

- 町が「水の郷」としての存在感を放つために、水上バイクなどを活用した、夏限定のウォーターアクティビティが楽しめる水のテーマパークを構想してはどうか。実現に向けて総合的に環境を整備すべきと考えるが、見解を聞く。

**町長** テーマパークの具体化は難しい。冬季も含めた年間を通じたアウトドアツーリズムで町を活性化できるよう、その時々状況変化も受け止めながら、観光振興計画に沿った取り組みを進めていく。



内田 清文 議員

**議員** モンベル秋田美郷店が昨年オープンしたが、どのような経済効果があったか。

また、平成31年に策定された美郷町観光振興計画の進捗状況は。

**町長** 出店効果を把握する一つの指針として道の駅の入り込み客数を見てみると、モンベル出店後の昨年9月には、約1万5千人増の約4万4千人となった。売上額も約700万円増の約2100万円となっている。出店効果が現れている。

さらに、今年度からは道の駅観光情報センターに「町なびカード」を設置し、観光客を町内周遊へつなげるための取り組みを進めており、出店と相まった町内への周遊と、それに伴う経済波及効果が



▲モンベル秋田美郷店オープニングセレモニー(令和2年8月)



## 所管事務調査 教育民生常任委員会

令和3年7月12日

### (1) 新型コロナウイルスワクチン接種状況について

#### 概 要

5月9日から町内3施設において集団接種を実施し、1編成あたり医師2～3人、看護師8～10人、薬剤師2人が従事した。町職員は5班編成（1班あたり28人）とし、誘導、受付、予診票記入確認、保健師予診、接種済証発行、次回の接種説明などの業務を行った。

#### 意 見

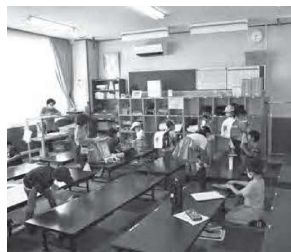
通常の業務を抱えながら、夜間、休日を問わず接種業務に従事し、熱中症対策にも配慮するなど、その取り組みには感謝すると共に評価するものである。今後もスムーズに対応できるよう備えていただきたい。

### (2) 放課後児童クラブの運営について

#### 概 要

放課後児童クラブの名称及び定員数と場所

地区名	児童クラブ名	定員	場所	登録者数 (R3.6.1)	職員数
千畑地区	めだか児童クラブ	70人	千畑小学校内	75人	9人
六郷地区	わくわく児童クラブ	80人	六郷小学校内	106人	11人
	わくわく児童クラブ2	50人	みさところども館内		
仙南地区	仙南っ子児童クラブ	120人	仙南小学校内	92人	10人



▲わくわく児童クラブ

#### 開設時間、休所日

平日 (月曜日～金曜日)	放課後から午後6時30分まで
土曜日、休校日、 長期休業日	午前7時30分から午後6時30分まで
休所日	日曜日・祝日、年末年始(12/29～1/3) その他児童の安全確保上必要なとき

#### 利用料

世帯区分	1人当たりの利用料(月額)
生活保護世帯	無料
ひとり親世帯	2,000円
	4,000円
上記以外の世帯	同一世帯で2人以上利用の場合、 2人目以降3,000円

#### 意 見

子どもたちの安心安全な場として、また、保護者にとっても安心して預けられる場所として重要な位置づけとなっている。今後も新型コロナウイルス対策も含めて事故のないように引き続き適切な安全管理を望む。

### (3) 部活動・スポーツ少年団への補助について

#### 概 要

団体種別	団体数	部員・団員数	交付対象補助金等
部活動 (美郷中学校)	16部	361人(R3.5.1)	大会出場に対する生徒派遣費補助金 ※対象とする大会には規定あり
スポーツ少年団 (主に小学生)	20団	393人(R3.3.31)	・団員数に応じた活動助成金(団均等割+団員割) ・予選大会を勝ち抜き県大会以上への出場に対する 選手派遣費補助金

#### 意 見

近隣市より手厚く助成されており、応援と期待感が伺える。今後も不公平感がないように努めていただきたい。

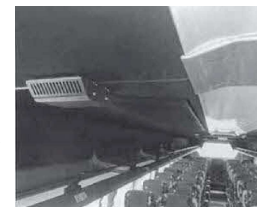
## 第9回臨時会(令和3年10月11日)

一般会計に1億168万7千円を追加し、総額を125億3791万6千円としました。主な事業としては、収入が減少した事業者「事業継続支援金」を支給、スクールバス等18台に空間除菌装置を設置、新型コロナウイルスワクチン3回目接種の準備、福祉センターの空調施設を改修、など。

また、監査委員として高山茂雄議員を選出することに同意しました(3頁参照)。

■村田議員 バスに設置する空間除菌装置について説明を。

■教育推進課長 低濃度オゾンを発生させ、殺菌、ウイルス不活化、消臭などに効果がある。オゾンは一定時間が経過すると酸素に戻るため、車内に残留しない。装置は5年以上使える。



▲バスに設置する空間除菌装置

■泉議員 ワクチンの3回目接種はいつからか。

■福祉保健課長 接種の時期と対象者については、国が検討している。予約の方法は、より良い対応策を考えている。



## 議会用語かんたん解説



### 「定例会」と「臨時会」

美郷町議会は年4回(おおむね3・6・9・12月)開かれることになっており、これを「定例会」といいます。定例会の会期は約10日間となっています。3月定例会では新年度予算の審査、9月定例会では前年度決算の認定が、主な議案となります。

定例会のほかに、特定の議案を審査するため、必要に応じて招集される議会のことを「臨時会」といいます。臨時会の会期は通常1日限りとなります。

皆様の声をお聞かせ下さい

## 議会に関する アンケート

**問1** 議会に関心がありますか？

① 関心がある  
② どちらかといえば関心がある  
③ どちらかといえば関心がない  
④ 関心がない

**問2** 議会を傍聴したことがありますか？

① ある  
② ない

**問3** 「みさと議会だより」をどの程度お読みになりますか？

① 大体全部読む  
② 関心のあるものだけ読む  
③ ほとんど読まない  
④ その他

**問4** 「みさと議会だより」の誌面の見やすさはいかがですか？

① 見やすい・読みやすい  
② 見づらい・読みにくい  
③ その他

**問5** 誌面の中で興味がある項目は何ですか？（複数回答可）

① 一般質問の内容  
② 議案の審議結果  
③ 請願・陳情の審査結果  
④ 各種委員会の活動内容  
⑤ シリーズ「ムチューデント美郷中」  
「キラリ美郷」  
⑥ その他

クイズの答え

**問1** 女性議員の人数は ○ 人

**問2** 定例会は 年 ○ 回

アンケート回答

**問1** \_\_\_\_\_

**問2** \_\_\_\_\_

**問3** \_\_\_\_\_ その他 \_\_\_\_\_

**問4** \_\_\_\_\_ その他 \_\_\_\_\_

**問5** \_\_\_\_\_

その他 \_\_\_\_\_

感想等自由記載欄

## 応募方法

必要事項（氏名、住所、年齢、クイズの答え、アンケートの答え）を記入のうえ、はがき又はメールにてご応募ください。正解者の中から、抽選で5人の方に粗品を差し上げます。  
また、議会へのご意見をお待ちしております。

## 応募の注意

☆応募専用はがき：63円切手を貼ってご応募ください。  
☆官製はがき：アンケートの答えも忘れずにご記入ください。  
☆応募はお一人様1通とさせていただきます。

## あて先

〒019-1541 美郷町土崎字上野乙170番地10  
美郷町議会事務局 議会だより係

議会事務局メールアドレス

[gikai@town.misato.akita.jp](mailto:gikai@town.misato.akita.jp)

## 締切日

令和3年11月30日（当日消印有効）

●次回定例会は、12月上旬を予定しています。  
日程は12月1日発行の「議会だよりお知らせ版」をご覧ください。

25日	議会運営委員会
20日	議会広報常任委員会
18日	議会広報常任委員会
13日	議会広報常任委員会
11日	第9回議会臨時会 議会運営委員会
10月1日	第8回議会臨時会 議会広報常任委員会
8日	議会運営委員会
3日	決算特別委員会
9月2日	総務常任委員会
30日	第7回議会定例会（～9月8日）
27日	議会連絡会
23日	議会運営委員会
8月2日	秋田県町村電算システム共同事業組合定例会

## 議会の動き

クイズ

美郷町議会に関する質問です

**問1** 女性議員の人数は ○ 人

**問2** 定例会は 年 ○ 回

○の中だけお答えください

## みさと議会だより 第68号

## クイズ 正解と当選者

## クイズ

【問1】 6月定例会の会期は○○日間

▶ 【正解】 12

【問2】 今回の表紙は美郷中女子○○○○○○部

▶ 【正解】 バレーボール

## クイズ当選者

多数のご応募、議会や議会だよりに対するご意見・ご感想ありがとうございました。抽選の結果、次の方々が当選しました。

森元早苗 様

久米光代 様

佐藤義美 様

八嶋 ユキ子 様

加藤好文 様



# キラリ 美郷

VOL.64

## ～美郷町六郷 かけ唄保存会～



昨年の掛け合いより

「マスク手洗い三密さけて流行り病は許さない」  
「自粛生活うんざりしたよマスクはずしてせいせいだ」

### お問 合 せ

会長：熊谷曉さん（上写真の右端）  
活動：GWや大会前などに練習  
場所：六郷熊野神社 杉の子会館  
連絡：0187-84-2152

### 六郷のかけ唄 令和3年度特別大会

▶日時：11月7日（日）午後1時30分より  
▶ネット配信：六郷熊野神社のFacebook  
ページやYouTubeで視聴可能

美郷町六郷かけ唄保存会の熊谷  
曉会長にお話をうかがいました。

◆ かけ唄は、仙北荷方節の節  
（七・七・七・五）に即興の歌詞  
を乗せて掛け合いを楽しむ、貴重  
な伝統芸能です。

◆ 毎年8月に行われてきた「全県  
かけ唄大会」は、新型コロナウイルス  
感染症により、今年も中止と  
なりました。その代わりとして11  
月7日に「六郷のかけ唄特別大  
会」を実施しようと、ただいま準  
備を進めています。

「特別大会」は昨年はじめて実  
施しました。観客は集めず、唄い  
手が対戦する様子をネットではア  
ルタイム配信します。動画は後で  
視聴することもできるため、多く  
の人たちより楽しんでいただくこ  
とができました。

審査では「唄の上手さ」と「文  
句のでき」が問われます。歌えば  
身体は健康になり、歌詞を考える  
ことは脳を活性化させます。聞く  
だけでも楽しいかけ唄の世界、皆  
さんもぜひファンになっ  
てくだい。



郵便はがき

63円切手を  
貼って下さい



019-1541

美郷町土崎字上野乙170-10  
美郷町議会事務局

### 議会だより係

ふりがな 氏 名		年齢	歳
住 所	〒		
電話番号			